

山梨県で学校の先生になろう！（先輩教員の声）



富士川町立鰺沢小学校

養護教諭 笹本 真菜

令和3年度採用

山梨県出身

◆学校の先生になった理由

子どもが大好きで、子どもと関わる仕事がしたかったからです。また、子どもの体だけでなく、心に寄り添い、大好きな子どもたちの支えになりたいと思い、養護教諭になりました。

◆学校の先生の「やりがい」や「魅力」

目の前の子どもたちにどんなことができるかと日々対応に悩むことばかりですが、子どもたちが元気になって保健室を後にする姿やできなかったことができるようになった姿をみると、やりがいを感じます。子どもの成長を間近でみることができ、子どもたちと一緒に自分も成長できるところに魅力を感じます。

◆学校の先生として心がけていること

様々な子どもたちがいるため、小さなサインを見逃さないように子どもたちの様子をよく観察することを心がけています。

また、気になる子どもの様子はその日のうちに関係職員との情報共有を行うよう心がけています。

◆私が目指す学校の先生像

信頼される養護教諭でありたいです。確かな知識を身につけ、的確な判断ができたり、子どもたちに寄り添うことができたりすることで、子どもたちが安心して学校生活を送ることができると思います。子どもたちにとって安心できる信頼できる存在でありたいです。

◆山梨県の学校の先生を目指す方へのメッセージ

子どもたちの健康課題が多様化し、大変なこともあります。何よりも子どもたちの笑顔に勇気と元気をもらえる魅力ある職業です。山梨県の良さでもある自然豊かな心温まる環境の中で山梨県の子どもたちのためにともに全力を尽くしましょう。



◆わたしの学校（職場）の雰囲気

日頃、笑顔の絶えない明るい雰囲気の学校です。困った時には協力し、助け合える仲間がいます。子どもたちとの距離が近く、子どもたちから慕われている先生ばかりです。

◆退勤後や休日の過ごし方

退勤後は翌日に元気に子どもたちと元気に関わることができるように、自分の体を休める時間に使っています。

休日は友人や同期と会ったり、好きな映画をみたりして、リフレッシュしています。美味しいものや好きなものを食べることも癒しの時間になっています。



◆笹本真菜先生の1日

内容	解説
出勤	6時30分に起床します。 学校に着いたら、児童が登校の様子をみます。児童とあいさつを交わすと気持ち明るくなります。児童の体調の様子や変化もよくわかります。
朝活動	今日の予定を確認します。登校時にけがをした児童や体調不良の児童の対応をします。
朝の打ち合わせ	毎日教務での打ち合わせがあります。保健行事の確認や気になる児童の様子を情報共有します。
1校時	健康観察簿を回収します。各教室を回って回収します。授業中の児童の様子が見られるので毎日必ず回ります。
中休み	休み時間にけがをした児童が多く来室します。保健委員会の児童が委員会の仕事をしに来室するので一緒に活動をします。
保健室での業務	保健だよりや掲示物を作成します。その他事務仕事をしたりします。授業中に体調不良を訴えて来室する児童の対応をします。
給食	職員室で食べます。保健室で児童と一緒に食べる日もあります。イベントがある月や地産地消のメニューがあるので楽しい時間でもあります。
清掃活動	清掃は保健室と各階のトイレを担当しています。各場所を回りながら児童と一緒に清掃をします。
保健室での業務	歯科検診や内科検診がある日は健康診断を運営します。健康診断の片付けも行います。
放課後	翌日に保健行事がある日は準備を行います。普段は保健指導の資料を作成します。健康診断があった日は結果の入力等も行います。また、先生方と児童の様子を情報共有する時間でもあります。
退勤	